

軽井沢検定は 第6回（平成26年度 実施）をもちまして終了いたします。

平成22年2月にスタートした軽井沢検定は、現在、第3回まで実施いたしました。所定の会場で年一回実施する検定試験は、平成26年度実施の第6回をもちまして終了いたします。以降は試験のスタイルを変更して実施していく計画です。

第4回 軽井沢検定

平成24年7月12日（木）に実施します。

詳細は順次お知らせして参ります。

第4回軽井沢検定は・・・

*** 1級試験も行います。（軽井沢検定2級合格者のみ受験できます）**

軽井沢検定は3級合格者が2級を、2級合格者が1級を受験できます。初めて軽井沢検定を受験する方も今回からは是非ご挑戦いただき、1級の取得を目指してください。

*** 平日に実施いたします。**

今回、初めて平日に試験を実施いたします。平日の方がお休みが取り易い方も、是非ご挑戦ください。

*** 問題の内容は・・・**

3級（三択問題） ・ 2級（三択問題） ・ 1級（記述式） 各級を実施します。

3級ではこの様な問題が出題されます。

- 例題1 現在、軽井沢町の人口はおよそ（ ）人である。
①15000 ②17000 ③19000 答③
- 例題2 明治39年に営業を始めた純西洋式ホテルは（ ）である。
①万平ホテル ②三笠ホテル ③軽井沢ホテル 答②
- 例題3 避暑地としての軽井沢を最初に発見したA・C・ショーは、
軽井沢の気候風土を「（ ）のない病院」と呼んでいた。
①ドア ②窓 ③屋根 答③

設問は9割が『軽井沢検定公式テキストブック』から出題されます。

お申込み方法、日程の詳細は順次お知らせして参ります。